

平成30年10月17日
三次市政策部三次地区拠点施設開設準備担当

2018年度 一般社団法人 三次青年会議所 10月度例会 「もののけ×ハロウィン～もののウイン～」 が開催されます

平成31年春の「湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）」の開館に向けて、「稲生物怪録」及び「もののけ」に対する意識や知識を浸透させ、地域の機運を高めること等を目的として、次のとおり、一般社団法人 三次青年会議所主催による行事が開催されます。

《行事名》 2018年度 一般社団法人 三次青年会議所 10月度例会 「もののけ×ハロウィン～もののウイン」

《開催概要》

- 開催日時 平成30年10月21日（日）
9：00～12：00
- 開催会場 三次商工会議所（三次市三次町1843-1）
「湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）」
工事現場（三次市三次町1691-4）
- 開催内容 紙芝居、もののけクイズ、もののけ絵巻作成及び袴作成、
博物館工事現場見学、もののけ絵巻寄贈、記念写真撮影
- 参加者 市内の小学生及び保護者 《注》参加申込は終了しています。
- 問合せ先 一般社団法人 三次青年会議所
電話番号：0824-62-4579

※ その他、別紙開催チラシを参照してください。

本件に関するお問い合わせ先



三次市 政策部 三次地区拠点施設開設準備担当(担当/中村・倉川)
電話番号:0824-62-6158 FAX番号:0824-62-6137
E-mail:kyoten@city.miyoshi.hiroshima.jp
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

もののウイン

もののけ×ハロウィン

もののけをすきになろう!

10月21日(日) 9:00~12:00

会場:三次商工会議所

事前
登録制

先着
30名様

対象
小学生

入場
無料

タイムスケジュール

- 9:00 紙芝居
- 9:25 もののけクイズ
- 9:45 もののけ給巻をつくろう
- 10:45 平太郎になって
もののけミュージアムの建設現場を見に行こう
- 11:00 工事現場見学
- 11:45 もののけ給巻の寄贈
- 12:00 記念写真撮影

※保護者の方も見学できます

稲生物怪録 あらすじ

稲生物怪録(いのうものけろく)は、江戸時代中期の寛延2年(西暦1749年)に、備後三次(現在の広島県三次市)の稲生武太夫(幼名・平太郎)が体験したという、妖怪にまつわる怪異をとりまとめた物語。

著者は柏生甫であり、当時16歳であった実在の三次の住人、稲生平太郎が寛延2年7月の1ヶ月間に体験したという怪異を、そのまま筆記したと伝えられている。あらすじは、肝試しにより妖怪の怒りを持った平太郎の屋敷にさまざまな化け物が30日間連続出没するが、平太郎はこれをことごとく退け、最後には魔王のひとり山本五郎左衛門から勇気を称えられ木槌を与えられる、というものである。平太郎の子孫は現在も広島市に在住、前述の木槌も国前寺に実在し、『稲生物怪録』の原本も当家に伝えられているとされる。

会場図



主催・お問い合わせ



一般社団法人 三次青年会議所

〒728-0021 広島県三次市三次町1843-1(三次商工会議所内)

TEL.0824-62-4579

FAX.0824-62-8867

※駐車場に限りがございますので乗り合わせてお越しください。

「もののウイン」参加申込書

※事前にFAXでお申し込み下さい。 ※申込締切:10月13日(土)

お名前	学校名	学年
ご住所	保護者氏名 連絡先	(☎)

※ご記入いただいた個人情報は本事業以外に流用はいたしません。